



真城っ子

やさしさいっぱい

かしこさいっぱい

たくましさいっぱい



■真城小学校ホームページ■ 日々、真城小学校の様子や子どもたちの活動を投稿しています。要チェック♥

サッカー日本代表 (7月全校集会)

今日は、「努力することの大切さ」と「互いに理解し合うことの大切さ」についてお話しします。

みなさんはサッカー日本代表の試合を見えていますか。グループリーグでは、オランダ、スウェーデンに引き分け、チュニジアに勝利し、決勝トーナメント進出を決めました。そして昨日、世界 No1 のブラジルと闘いました。結果は惜しくも2対1で敗れてしまいましたが、力の差はなく、日本サッカーのすごさを世界の人々が目に刻むこととなりました。



そんな世界中の強い選手たちと戦っている日本代表の選手たちですが、みなさんと同じ小学生だった時代がありました。

例えば、サッカー日本代表として活躍している久保建英選手。1試合目に膝を負傷して治療していましたが、試合には戻ってこれませんでした。その久保選手は小学生の頃からサッカーが大好きで、毎日夢中になってボールを蹴っていたそうです。友達と遊ぶ時間にも練習をしたり、自分の苦手なことを何度も繰り返したりしていました。もちろん、いつも順調だったわけではありません。試合で負けたり、思うようなプレーができなかったりすることもありました。それでも、「もっと上手になりたい」「日本代表になりたい」という夢をあきらめず、努力を続けてきました。その積み重ねが、今の世界で活躍する姿につながっているのです。

みなさんも同じです。漢字の練習や計算、運動や習い事など、最初から上手にできる人はいません。できなくても、「もう一回やってみよう」と続けることが大切です。

努力は、すぐには見えないことがあります。でも、毎日の小さな頑張りは、必ず自分の力になります。

そして、もう一つ大切なことがあります。それは、「仲間を理解すること」です。

サッカーは、一人ではできません。どんなに上手な選手でも、仲間がいなければ試合には勝てません。久保選手も、自分だけでプレーしているのではなく、仲間が動きやすいようにパスを出したり、仲間の良さを生かしたりしています。つまり、「自分がどうしたいか」だけでなく、「仲間は何を考えているのか」を考えているのです。

学校も同じです。クラスには、勉強が得意な人もいれば、運動が得意な人もいます。静かな人もいれば、元気な人もいます。みんな違うからこそ、相手の話を聞いたり、「どうしてそう思ったのかな」と考えたりすることが大切です。相手を理解しようとする気持ちがあると、もめごとは少なくなります。困っている友達にも優しくできます。そして、学級全体が温かいチームになります。日本代表が強いのは、一人一人が努力しているからです。そして、仲間を信頼し、理解し合っているからです。今のみなさんのクラスはどうですか。仲間として認め合っていますか。

みなさん、今日から二つのことを意識してください。

一つ目は、「昨日の自分より少しでも成長するために努力すること」。

二つ目は、「友達の気持ちを考え、理解しようとすること」。

この二つを続けていけば、みなさん一人一人も、そしてこの学校も、もっと素晴らしいチームになっていくはずです。先生たちは、そんなみなさんを応援しています。

夏休み、自分の**命・健康**を大切に守ってくださいね！



夏休みの生活

○10 時までは友達を誘わない、訪問しない。

○6 時帰宅の徹底

○新しい生活習慣の継続
(手洗い、うがい、換気)

●金銭の無駄づかい抑止

●ゲームは時間を決めて

【自律】



学 習



○学校の課題（宿題）

○自由研究（理科・科学）

○作品制作

(習字・図工・家庭等)

○読書

(感想画・感想文)

【意欲・態度】

健 康
安 全

家 族
社 会

○お手伝いをする。

○自分のことは自分でする。

○地域行事に参加する。

【家族の一員】

●交通事故防止（安全確認、ヘルメット）

●不審者対策（「イカのおすし」の徹底）

●不健全な遊びの禁止

●SNS、オンラインゲーム等でのいじめ、犯罪被害防止

【社会規範の理解・定着】

平日 真城小学校 26-8700

土日、閉庁日 教育委員会 22-1500

■ 1 学期 ■

「自立」「共生」の足場づくり

- ・やさしさ（学級づくり）
- ・たくましさ（運動会）
- ・かしこさ（授業）

◆夏休み◆

- ・健康安全
- ・意欲（課題・製作）
- ・規範意識（社会生活）



◇ 2 学期 ◇ 「向上心」

自己の力を伸ばし高める充実の毎日



『鍛えたところが強くなる 頭も心も体も』